

高齢者にやさしい鹿児島をつくります

県では、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で健やかに安心して暮らせる社会を目指しています。
今回は認知症に関する取り組みをご紹介します。

新たに「認知症を理解し一緒に歩む県民週間」を設定しました! 今年度は9月16日(日)～22日(土)

認知症ってどういうもの?

さまざまな原因によって認知機能が低下し、日常生活に支障が出ている状態(およそ6カ月以上継続)のことです。
全国の認知症高齢者の数は、2012年で約462万人と推計されており、2025年には約700万人、65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症高齢者になると言われています。

この県民週間の期間は、「世界アルツハイマーデー」(9月21日)を含む日曜日から土曜日までの一週間となります。

認知症のことを正しく理解し、認知症の方々やその家族にとってやさしい地域づくりを一緒に進めていきましょう!



「認知症を理解し一緒に歩む県民週間シンポジウム」開催!

認知症に対する理解を深めていただくため、シンポジウムを開催します。ぜひご参加ください。

○日時 9月16日(日) 午後1時30分～午後4時

○会場 県庁2階講堂

○内容 ★講演「どうして僕は認知症を生きる皆さんが好きなんだろう?」

講師：植村 健吾 氏 (医療法人有隣会 伊敷病院 理事長・院長)

★パネルディスカッション

県庁高齢者生き生き推進課 認知症シンポジウム

参加無料
要申込

など

検索

認知症・若年性認知症に関する相談窓口 **無料**

認知症：☎099(257)3887 若年性認知症：☎099(251)4010

(認知症の人と家族の会 鹿児島県支部)

【受付時間】午前10時～午後4時(土・日・祝日・年末年始を除く)

認知症サポーターになりませんか

認知症サポーターとは、何か特別なことをする人ではなく、認知症について正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守る応援者のことです。

当県では、平成30年6月末までに153,841人がサポーターになっています。

～オレンジリングは認知症サポーターの証～



認知症サポーターの方には、「認知症の人を応援します」という意思を示す目印である、オレンジリングをお渡しします。

※サポーターになるためには、養成講座の受講が必要です。詳しくは、各市町村へお問い合わせください。



認知症サポーターキャラバンのマスコット「ロバ隊長」

高齢者やその家族の皆さん、お気軽にご利用ください

福祉用具の展示・紹介
介護に関する相談は

県介護実習・普及センター

福祉用具の展示・体験・相談、介護知識・技能についての講座や研修、介護に関する図書・DVDの無料貸出などを行っています。

【場所】
かごしま県民交流センター 2階

【開館時間】
午前9時～午後5時

【休館日】
月曜日(祝日の場合は翌日)、
年末年始

【問い合わせ先】
☎099(221)6616



心配ごとや
悩みごとの相談は

無料

鹿児島シルバー110番

(鹿児島県社会福祉協議会)

☎0120(165)270 または ☎099(250)0110

【相談内容】生活・福祉、健康・介護、医療、年金、法律、税金、住宅、福祉機器に関することなど

【受付時間】午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

地域包括支援センター

(各市町村)

【相談内容】介護、福祉、医療に関することなど

※詳しくはお住まいの市町村へお問い合わせください。

